

第2回練馬区立北町保育園および光が丘第四保育園運營業務委託事業者選定委員会  
会議要点記録

平成20年9月9日(火) 午後3時～4時30分 北町保育園現地視察

出席者：学識経験者1名、有識者1名、区立保育園園長経験者1名、  
北町保育園長、主任保育士、事務局

平成20年9月11日(木) 午前10時～11時30分 北町保育園現地視察

出席者：有識者1名、  
北町保育園園長、主任保育士、事務局

平成20年9月12日(金) 午前10時～11時30分 光が丘第四保育園現地視察

出席者 学識経験者1名  
光が丘第四保育園園長、オブザーバー：光が丘第四保育園保護者1名  
事務局

- 1 各回とも園のしおりを選定委員に配付
- 2 園内視察(各園長の案内で園内、園庭を見学)

(1) 園の状況

- ① 9月9日(火) 午後 午睡、おやつ後の視察となった。園児は室内や園庭で遊んで  
北町 いるところであった。
- ② 9月11日(木) 午前 0歳児クラスは外出するところ、1、2、4歳クラスは散歩  
北町 中、3歳児クラスは外遊び、5歳児クラスは栄養指導(食育)  
として月見だんごづくりをしているところであった。(散歩中  
のクラスも順次帰園)乳幼児の給食の様子も見学。
- ③ 9月12日(金) 午前 0、1、2、4歳児クラスは外遊び(園庭)、3歳児クラス  
光四 はピアノに合わせてお歌(リズム)、5歳児クラスは室内で  
なわとびをしているところであった。各クラスに5歳児クラ  
スで作った月見だんごが飾ってあった。

(2) 選定委員からの主な質問と回答

- ① 9月9日(火) 午後 北町  
Q. 異年齢児保育の取り組みは?  
A. 夏季は4、5歳クラスでの合同保育。土曜日は1～5歳児。  
5歳クラスより乳児クラスへのお手伝いとしての交流。  
リズムあそびを通じての異年齢保育など。  
Q. 在籍児童等の状況は?今日の出席状況は?  
A. 現在、欠員は5歳児クラス1名のみ。今日の出席は64名。  
Q. 一時保育、延長保育の実施は?  
A. 一時保育、延長保育とも現在は実施なし。0歳(満1歳に満たない児童)の8時  
間を越える保育は実施。  
Q. 児童一人ひとりの指導計画を保護者に伝えるようなことをしているか?  
A. 連絡帳などを活用して伝えるように努めている。
- ② 9月11日(木) 午前 北町  
Q. 布オムツ、紙オムツどちらが多いか?オムツ換えで配慮していることは?

- A. 現在は、ほとんどが紙オムツである。時間や回数など大人の都合でオムツ換えをすることがないように意識している。
- Q. 天蓋（主に乳幼児クラスで、保育室の天井に張られた布。照明のまぶしさを緩和し、天井が低く感じられるので、児童が落ち着いて過ごせる効果があるとされる。）は練馬の区立保育園全園で取り入れているものか？
- A. 全園では取り入れていると思う。職員が研究会、研修会等で学んできたものを取り入れている。
- Q. 地域との交流は？
- A. 毎週水曜日に園庭開放をしている。主に幼稚園入園前ぐらいのお子さんと保護者に遊んでもらっている。北町小学校からは年長クラス（5歳児クラス）がお呼ばれされて訪問する。中学校からは体験学習の受け入れをしている。
- Q. 落ち着いて食事をしていたが、何か理由は？
- A. 本園は、調理職員に各クラスの保育室まで配膳してもらっている。このため、保育士が落ち着いて児童に対応できるので、食事も落ち着いてできていると思う。
- ③ 9月12日（金）午前 光四
- Q. 築25年の施設だが、何か感じることは無いか？
- A. 細かい部分での修理はあるが、保育に支障は無い。
- Q. 食育の取組みは？
- A. 3～5歳児を中心に、季節、季節で（栄養士が中心となり）おこなっている。
- Q. 運動会は園庭で？
- A. 園庭で行っている。
- Q. 地域との交流は？
- A. 光四小学校へは出向いている。保育体験として中学生の受け入れもある。
- Q. 異年齢交流は？
- A. 毎週木曜日にわくわく会として3～5歳の縦割り（リズム中心の活動）を行っている。
- Q. 園で大事にしていることは？
- A. 乳児には「そだちの記録」という成長の記録を作って保護者にお渡ししている。子どもの写真（コメントの入ったもの）と、保護者からの感想なども寄せてもらっている。

以上